小須戸公民館報

発行所 小須戸町 中央公民館
発行人 岡 謙吾
発行日 毎月15日

生涯学習に ラ・ラ・ネット情報を

～我が町に情報システムができました～

先月号の「特集・座談会」の中で、「ラ・ラ・ネットシステム」を通じて町民の皆さんに情報を提供することが大切だというお話がありました。

今回は、様々な情報の中で、「ラ・ラ・ネット情報」を取り上げてみましょう。

窓口での相談にも即座にお答えします!!

学習のために欲しい情報を

いろいろなことを学習するには欲しい情報を手に入れその情報の収集を欠かすことはできません。

この情報収集の一端として、県内の各市町村と県立生涯学習推進センターをオンラインで結ぶ、生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」が四月よりスタートしました。

このシステムは、新潟県内の情報が収集され、誰でも情報を取り出すことができる、つまりパソコンを使って、県内の施設をはじめグループ、団体の住所や活動等についてを知ることができる仕組みです。

情報の種類については、

●学習機会情報

県内の公的機関や市町村が実施するさまざまなイベントや講座・講演会の内容や参加資格、開催場所、申し込み方法、経費等を年間を通して紹介します。

●施設情報

スポーツハウス等をはじめ、生涯学習関連施設の場所（地図や写真）、設備、利用方法、使用料、申し込み方法などの情報があります。

●ボランティア情報

県内のボランティアに関する学習機会、ボランティア関連施設、ボランティア団体などの情報を見ることができます。

●団体・グループ情報

市町村や公民館などに登録された学習グループや組織について、その活動内容、代表者、連絡方法などを紹介します。

●ふるさと情報

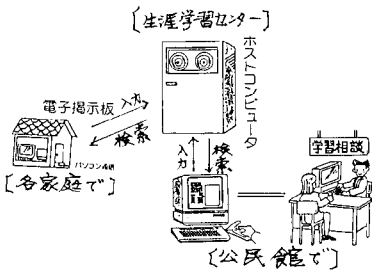
県内各地の名所、旧跡、文化財、天然記念物、見学施設、祭りなどの観光資源や学習資源などを紹介します。

●県立図書館情報

すでにシステム化されている県立図書館の図書情報や新潟県立生涯学習推進センターの視聴覚教材情報に接続して、図書や教材の検索ができます。

以上の情報をパソコンで受信し皆さんに提供することができます。

〈ラ・ラ・ネットの流れ〉



このようなパソコンシステムが平成九年度には、県内全市町村に設置される予定です。

活用のし方は…

当町では、このシステムを利用するため、「パソコン」を導入し、中央公民館に設置いたしました。

「パソコン」の活用について例を上げてみましょう。

★学習の施設情報を知りたい時は……

〈大分類〉のメニューを出すと、生涯学習施設、教育会館、地区活動施設、県民会館、市町村民会館、その他が画面に出ます。

次に、大分類の中の項目にアクセスすると、施設の名称・所在地・施設概要・開館時間・休館日が画面に出て、目的の情報の詳細内容が表示されることで必要な事項が一覧できます。

このシステムでは、自分が欲しい情報を画面から取り出すことができることになる訳です。

又、パソコン通信ができる方は、まず025－281－1356で電話をダイヤルしましょう。そして、ゲストID「NSH99999」でアクセスしてみてください。無料で利用できます。ただし、通話料は自己負担になります。（問い合わせは中央公民館へ）

体制づくりはこれから

しかし、今のところは、まだまだ情報の提供や整備も足並みが揃っていないので利用者も少ないようです。今後時間をかけて検討、充実していくことになります。そして、「すべての人が、いつでも、どこでも楽しみながら、かつ容易に学べるための学習資料、援助体制や施設がわかる、ラ・ラ・ネットシステム」を目指しております。

また、皆さんが気軽に利用できる「相談業務」の体制づくりも急がれます。

このシステムと相談業務を生かす為、他の市町村などから、情報を得るだけでなく小須戸町の情報や資料を全県に提供できるよう町では、「情報ネットワーク会議」を設置して、役場内各課からの情報を提供してもらい、全県へ紹介、入力する準備を進めています。

また、小須戸町の学校や商工会等の情報についても入力したいと考えています。

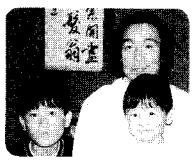
生涯学習は多種多様であり、学習についての要望もより高いものになっています。個人、グループでの学習、団体の育成にと幅広い分野で、ラ・ラ・ネット情報を活用いただければと考えています。

公民館においでの際には気軽に、パソコン画面で、ラ・ラ・ネット情報をご覧いただきたいと思っています。お待ちしています。

ちょこっと一言 (102)

「虫とみどりの小須戸町」

水田 鈴木敏明さん



私の住んでいる所は、小須戸町でもはずれの所です。周りは田んぼと川に囲まれて、まだまだ自然の多い所です。

先日、小学校四年の子と二才になる子と一緒に私の小さい頃虫取りに行ったことのある所に行ってみました。本当は、カブト虫が取りたかったのですが、残念ながらクワガタ虫二匹しかとれませんでした。

しかし、次の日から仕事から帰ると、「虫取りに行こう。」とねだられる毎日です。

現在、我が家ではクワガタ虫が二十匹ぐらいいます。

これからも、虫のいる・緑もある小須戸町であって欲しいと思います。

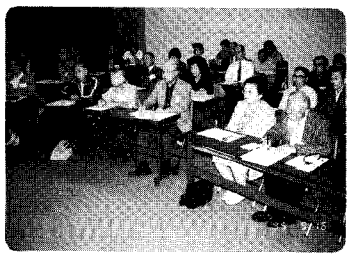
県立新津南高等学校「学校開放講座」を開校します

今年で三年目を迎えます「学校開放講座」が開かれます。

日頃学べない専門の知識をこの機会に学んでみてはどうでしょうか。多数の方の受講をお待ちしています。

※既にチラシが配布されていますので、申込書を中央公民館か新津南高校へ持参願います。

（九月二十五日〆切りです）



昨年の学校開放講座の様子です

ふれあい電話相談

◆十月の相談日
四日(金)・十一日(金)・十八日(金)・二十五日(金)

◆受付時間
午後一時～五時

◆電話番号
三八－三三〇〇

＝スポーツ大会報告＝

▼新潟県スポーツ少年団総合体育大会結果報告▼

〔バドミントン〕－燕市体育館－

団体戦 三位 小学女子の部

個人戦（シングルス）

一位 小学生男子の部
三位 小学生女子の部
三位 中学生女子の部

個人戦（ダブルス）

二位 小学生女子の部
一位 中学生男子の部
三位 中学生女子の部

▼全国大会では、一勝一敗で惜しくも決勝トーナメントには出れませんでしたが、一勝でき大変感動してきました。

皆さんのご支援大変ありがとうございました。

（小須戸バドミントンスポ少代表 高野 豊）

▼横水分館野球大会▼

～運動会に引き続き水田チームが優勝に輝きました～

八月十八日(日)夕方四時から始まり、夜八時三十分頃までトーナメントで、約六十名の選手が集い野球大会が行われました。

〔試合結果〕

優勝 水田チーム
準優勝 横川浜チーム
三位 文京町チーム
三位 小向チーム

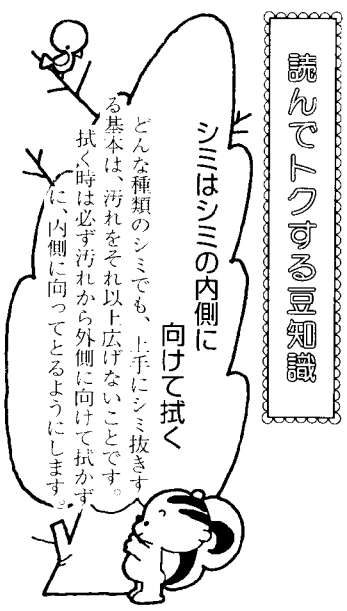
▼矢代田分館ゲートボール大会▼

八月二十九日(木)矢代田児童公園ゲートボール場において開催されました。

一位 矢代田一組チーム
二位 矢代田四組チーム
三位 天ケ沢二組チーム

読んでトクする豆知識

シミはシミの内側に向けて拭く

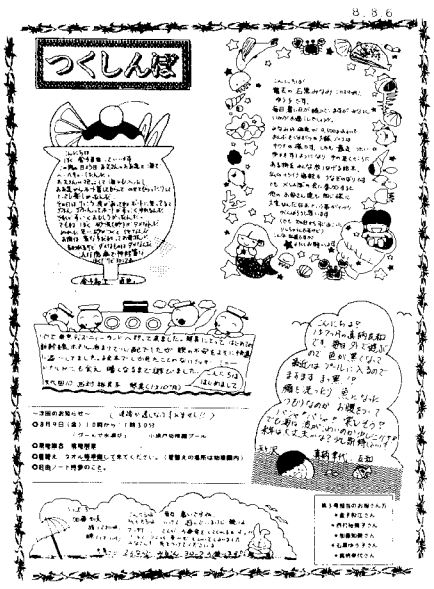


どんな種類のシミでも、上手にシミ抜きする基本は、汚れをそれ以上広げないことです。拭く時は必ず汚れから外側に向けて拭かずに、内側に向ってとるようにします。

〝今年度もお母さんたちから新聞を書いてもらっています〟

中央公民館主催「乳児家庭教育学級」の〝つくしんぼ〟では今年度も、親子の紹介や育児のこと等自由に書いてもらう新聞づくりをやっています。

二十一名のお母さん方からの協力を得て作成しました。



レディースゴルフ教室
女性奮闘記

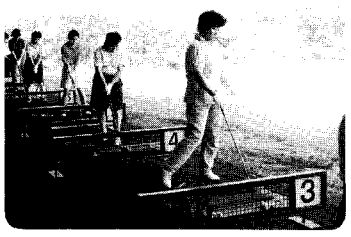
「子育てに追われていて今まで忙しかったが、この教室に入ってゴルフを基本からやりたい」

「主人ばかり楽しんでいるので私も覚えて、主人と一緒に楽しみたい」等が、レディースゴルフ教室へ入った人の動機の声である。

今年度から新しくレディースゴルフ教室を公民館で開催したところ、意欲的でピチピチとした女性二十三名から申し込みがありました。

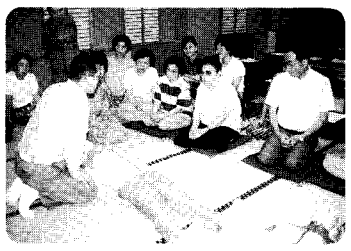
この教室は、毎月第一、第三土曜日の午後一時半から二時半まで活動しています。活動の内容は全十回コースで前半三回は、中央公民館を会場に『ゴルフの基礎知識』を学ぶことでゴルフのルールやマナー、果てはゴルフ場での服装にいたるまで、みっちりと講師から講義を受けました。続いて後半七回は会場を湯田上カントリークラブに移しグリップの握り方やスウィングの仕方等から入って球の打ち方、コースでの実践等、段階を経て実戦の為の練習をしています。

現地へ取材に行ったところ、皆さん必死になって殆ど休憩なしで集中して練習している様子でした。普段、育児や家事に追われ忙しい毎日の苦労を、白球と共にぶっ飛ばして欲しいと思いました。


ボールをよく見て打ちましょう〜

8月のナイスショット

7日　夏休みアニメ映写会
大きな画面に映るアニメを熱心に見ていました。


9日　おもしろ雑学講座
白根消防本部渋木さんよりダミー人形を使い、救急法を学習しました。

10日　親子チャレンジ教室
花とみどり館にてキャンプ活動。「火の神」の号令により火の子達からまきに点火されるところです。

分館催し物ご案内

◎矢代田分館
山の手運動会
日時　九月二十九日（日）
午前八時三十分開会
会場　矢代田小学校グラウンド
（雨天の場合は十月六日に延期となります。）

◎小須戸分館
第十五回ふれあい運動会
日時　十月六日（日）
午前九時開会
会場　小須戸小学校グラウンド
（雨天の場合は、町民体育館）

◎新保分館
新保分館運動会
日時　十月十三日（日）
午前九時開会
会場　町民体育館

催し物ご案内

◎第六十九回
町民魚つり大会ご案内
第六九回町民魚つり大会を左記により開きます。ご参加くださるよう、ご案内申し上げます。
期日　九月二十九日（日）
午前四時五〇分中央公民館前集合。五時出発
場所　新川（本貝柄地内）
入賞　大量一位〜十位まで。
大物一位。
会費　一人一〇〇〇円
申込　九月二十四日(火)までに、中央公民館。

◎ワルツの集い
すてきな曲でワルツを踊りませんか。初心者大歓迎です。
日時　九月二十九日（日）
午後一時二十分〜三時三十分
会場　中央公民館二階視聴覚室
会費　三〇〇円
（男女年齢問いません）
主催　女性の会こすど

◎第六回町民親善
ゴルフ大会参加者募集
日時　十月四日（金）
会場　湯田上カントリークラブ
参加資格　小須戸町民及び町内に勤務している方、小須戸中学卒業生
会費　一人四千円
競技方法　十八ホールズ・ストロークプレー・Wペリア方式
入賞　優勝・準優勝他飛賞多数
申込み　九月十九日まで各幹事
また中央公民館へ
主催　小須戸町々民親善ゴルフ大会実行委員会
後援　中央公民館

◎民謡節峯会第十八回発表会
日時　十月十三日（日）
午前十時三十分開演
会場　ふれあい会館
〜入場無料〜

◎第五回チャリティー歌謡ショー
日時　十月十三日（日）
午前十時三十分開演
会場　中央公民館二回ホール
カラオケ広場
主催　小須戸町文化協会
後援　小須戸町中央公民館

〈会員を募集します〉

●童謡をうたう会
気楽に童謡など昔なつかしい歌を歌いませんか！
学習日①毎週第一火曜日
午後七時二十分〜
学習日②毎月第三火曜日
午後一時三十分〜
申込み　板井悦（☎三八一二五〇）か中央公民館へ

●ロマンドールの会
ロマンドール人形やブローチなど作りませんか？すてきな芸術品ができます。
学習日　毎月第一・第三水曜日
午後一時〜四時
申込み　板井悦（☎三八一二五〇）か中央公民館へ
いづれも〆切りは九月三十日までです。

「公民館休館日のお知らせ」
九月十五日(日)　敬老の日
九月二十三日(月)　秋分の日

アルミ缶処理報告

（八月末現在累計）

皆さまからアルミ缶収集のご協力をいただき御礼申し上げます。

引き取り量　五八八・〇kg
売却代金　一四、三八〇円

※毎週月曜日の午前中にお願いしていますが、やむを得ない場合は他の日も受けつけます。
※アルミ缶をつぶして、持ってきてもらうと大変助かります。

十月のおもしろ雑学講座

「学校と家庭・地域を結ぶ」
―全校朝会講話のひろがり―
日時　十月十一日（金）
午後七時二十分から九時
会場　中央公民館二階会議室
お話　佐藤貞夫さん
（前小須戸小学校校長）

シリーズ「今、子どもたちは」(1)

今月号から町内三校一園（小須戸中学校・小須戸小学校・矢代田小学校・小須戸幼稚園）における子どもたちの活動の様子をシリーズとして掲載することにしました。ご覧ください。

ボランティア活動への取り組み

小須戸中学校

ボランティアとは、自発的、無償で行う活動である。

この原則のもと、中学校では町社会福祉協議会の指定を受け福祉活動に取り組みました。

七月には町内クリーン作戦を企画し、総勢約七十名の生徒の参加がありました。作業内容は、空き缶等のゴミ拾いです。当日は、暑い中汗だくになりながらも、作業をがんばる姿が見られ、生徒からは、「やって良かった。」等の感想が寄せられました。次回は九月に行う予定です。

また、夏休みには、ディサービスセンターやほほえみ作業所でも行われました。

これらの活動が生徒たちに日常的に、あまり肩ひじ張らずに行えるようになってくれればと、願っております。

リストアップ

和泉会

〝習字をやってみたい〟と思った人たちが、高橋昇先生（当時小須戸小学校校長と幼稚園園長を兼務しておられました）にお願いして発足した会が、私たちの和泉会です。

はじめは、「上」とか「下」とかから書き始めるのかと思っておりましたら、いきなり三体詩の一部をお手本に書くことになり、度胆をぬかされたことがつい昨日のように思い出されます。

最初は、幼稚園に勤めていた人たちの研修として始まりましたが、次第に保護者の方々や興味ある方が加わり現在に至っています。

お手本を見ながら家で半紙や条幅を書いてゆき、先生から直していただきます。

「オッ！今日の字は気合いが入っていますね。」の言葉に喜び、「どうしたの？今日のこの字は、くたびれきった字だねー。」の言葉に首をすくめています。

私たちは、「気張らず、あせらず、細く長く続けていきましょう。」という気持ちでやっています。

卒業依頼全然書いていないけど書いてみたい方。好きだけど時間がなかった方。子供さんに手のかからなくなった方…。

毎月第一、第三火曜日の夜、中央公民館で活動しています。

皆さんもお仲間になりませんか。

文芸欄

川柳

潮騒の思い出ひとつ聴く晩夏　我妻清作
スーパーに並ぶ七つの海の幸　小林みのる
ご先祖へ沙汰詫びにくる盆帰省　髙橋ただし
母が居る唯それだけの盆帰省　渡辺信子

短歌

道祖神道沿いに菜の花のあかるさ
どに手を組みて佇つ　村山睦
白衣ぬぎスーパーに立寄る看護婦の
微笑む顔のひと際明かるし　大森美恵子
炎天に黒き衣を脱げつ居て鴉は口を
あけつつ止まる　長井利恵子
運命にさからうことなく生きて来し
八十路越えたる母の背まろし　本多玲子

俳句

新築の寺の離れや法師蟬　間野えり
城跡を目指す坂道草いきれ　渡辺信子
炎昼や行く者誰も振りむかず　長井武雄
夏海や奇岩の上の朱の鳥居　松沢キヨ
管笠を老婆編みをりほととぎす　森田樫男
十一時二分静かに長崎忌　中野太浪
火のやうな愛の日記を原爆忌　吉田素糸
しばらくは夏の月見て眠りけり　佐久間久子

※先月号の短歌で我妻清作さんの句で誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
（誤）楢の友
（正）奈良の友